

市場で注目株の野菜【娃娃菜】

～需要拡大が期待できる日本初のベビーハクサイ～

日本で初めてのベビーハクサイ「娃娃菜^{わわさい}」が市場に出回っています。大きさは1株 300～500g と一般的なハクサイよりも小型で大変使い勝手がよい商品です。和・洋・中どの料理にもあう他、サラダなどにも最適で、東京市場には秋から春先にかけて主に茨城県から出荷されています。

なお、ハクサイは日本では結球ハクサイが主ですが、他に山東^{さんとう}ハクサイやチンゲンサイなどがあります。

現在、量販店では一般的なハクサイを半分や4分の1にカットし販売しています。以前は各家庭でハクサイを漬物に使ったり、炒め物に使ったりと幅広い料理の材料にしてきたため、1個販売が通常でした。しかし品目の多様化や家族構成の変化によって大勢で食事をとることが少なくなってきたことなどから、なかなか1個販売が難しくなっているのです。

そんな中、「娃娃菜」は今後、需要拡大が期待されています。そして、今後ハクサイに限らずいろいろな野菜がミニ化されてくると思います。



(金澤 誠 筆)